



Expedia Monthly Inbound Report

～ますます盛り上がるインバウンド市場、外国人旅行者が日本の景気回復を後押し！？～

エクスペディアの売り上げ部屋数ランキング前年比 最大422%

外国人旅行者、アジア圏から特に大幅アップ

円安が進む中、注目を集める 「インバウンド集客」

(=外国人旅行者を日本へ招聘すること)。

日本政府観光局が1月に発表した2013年度の訪日外国人数は、前年比で約124%の1036万4000人にのびりました。日本政府観光局が1964年に統計を開始して以来、初めて目標の1000万人を突破し、過去最高を記録しています。

円高の是正による旅行費用の割安感や2013年7月に開始された東南アジア諸国の査証緩和の措置、LCC等の新規就航などによる増便などが訪日外国人数を大きく増加させる原因となりました。

世界31カ国で展開するエクスペディアでも円安の影響を受け、世界各国から旅行者が大幅に増加しています。今年のホテルの売り上げ部屋数を調べたところ、昨年の1.5倍以上の売り上げを見せている国が大半を占める結果となりました。

前年比をエリアごとにまとめると、特にアジアの伸びが顕著で、伸び率1位から6位がすべてアジア圏となっています。

2014年 エクスペディア各国のサイトでの 日本のホテル 売り上げ部屋数ランキング前年比較

エリア	国名	前年比	伸び率 ランキング
アジア	タイ	422%	1位
	マレーシア	333%	2位
	中国	325%	3位
	フィリピン	318%	4位
	香港	231%	5位
	台湾	231%	6位
	シンガポール	190%	9位
	韓国	172%	10位
ヨーロッパ	インド	149%	-
	スペイン	197%	8位
	フィンランド	166%	-
	スイス	165%	-
	ドイツ	155%	-
	フランス	149%	-
	イギリス	145%	-
	スウェーデン	139%	-
	イタリア	133%	-
	オランダ	131%	-
アメリカ	デンマーク	126%	-
	ノルウェー	120%	-
	ブラジル	205%	7位
オセアニア	カナダ	154%	-
	アメリカ	141%	-
	オーストラリア	150%	-
	ニュージーランド	141%	-

【インバウンド スペシャル コラム】

今年は東南アジアが熱い！

今年も、東南アジアから日本への旅行者は増える見込みです。それに伴い、羽田では、東南アジアへのLCC便を増加するなど、国をあげて、インバウンド集客に力を入れています。

政府観光局が昨年12月に行った「宿泊旅行統計調査」で、特に、北海道は、台湾、中国、韓国、香港、タイからの渡航者が84%、沖縄は、台湾、中国、韓国、香港からの渡航者が85%を占める等アジア圏からの人気が続きます。

もちろん、増便の影響で、日本から東南アジアへ旅行する日本人も増えることでしょう。お互いの国々への旅行が増え、交流も深まり、お互いの景気回復の後押しになることが期待されます。



【解説者】木村 奈津子 (Natsuko Kimura)
エクスペディア・北アジアマーケティングディレクター

これまでに仕事、プライベートで40都市以上に居住＋旅行してきた大の海外好き。
インバウンド情報や各国の旅行情報にも詳しい旅行のプロが、インバウンドの疑問を解説します。

エクスペディアの最新インバウンド施策

グローバルで展開するエクスペディアでは、日本へのインバウンド施策を世界各国で行っています。SNSなどを利用したオンラインのキャンペーンだけでなく、オフラインでもユニークなインバウンド施策を展開しています。

タイのエクスペディアにおけるオフライン施策



日本への5日間セールを韓国、マレーシア、シンガポール、香港、タイのアジア各国で毎月実施。アジア諸国からの観光客増加に寄与しています。

アメリカのエクスペディアにおけるオンライン施策



Expedia
Shared publicly - Jan 21, 2014
Adventure awaits in Okinawa, Japan <http://expd.us/wFrkSn>



Facebook、Twitter、Google+の各SNSで沖縄のキャンペーンを実施。エクスペディアのサイトでも沖縄の特設ページを作成し、沖縄の文化や見どころを紹介しました。

※今後は、毎月最新のインバウンド施策を紹介していきます。

エクスペディア概要

世界 31カ国で展開する世界最大のオンライン旅行サイトエクスペディア ジャパン(www.expedia.co.jp/)は、日本語による 詳細な紹介文や施設の動画などを参考に比較検討し、リアルタイムに日本円で予約・決済することが可能な旅行予約サイトです。エクスペディア ジャパンでは、単なるコンテンツの日本語化にとどまらず、日本人向けの独自のインターフェースデザインの採用や、JCB・Visa・Master・AMEX などの主要なクレジットカードによる決済、日本語による電話サポート(24 時間年中無休)など、日本の旅行者の皆様が安心して使える環境も整備しています。

2011 年1 月にはモバイルサイトもオープンしました。また、Twitter アカウントとフェイスブックページでお得なホテルやツアー情報をタイムリーに発信しております。

■ Twitter: <http://twitter.com/Expedia Japan>

■ Facebook: <http://www.facebook.com/ExpediaJapan>

※Expedia およびエクスペディアのロゴは、米国 Expedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他の商品名、製品名、会社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

スマートフォン・タブレット端末アプリ「エクスペディア旅行予約」(Expedia flight & hotels)

■ アプリ名:「エクスペディア旅行予約」(Expedia Hotels & Flights)

■ URL: iPhone <https://itunes.apple.com/jp/app/ekusupedia-lu-xingapuri-ge/id427916203?mt=8>

Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.expedia.bookings>

■ アプリ特徴:

- ・4ステップで約3万都市、24万軒以上のホテルの即時予約可能(当日の23時まで予約可)
- ・空き室のみ表示
- ・GPS機能で現在地周辺のホテル検索、案内可能
- ・豊富な写真と宿泊者のレビュー
- ・約400社のフライトの即時予約可能(出発時間の12時間前まで予約可)
- ・空席のみ表示
- ・遅延、欠航等のフライト状況がリアルタイムで反映
- ・ゲート番号、空港迄のアクセス、空港内の地図、乗り継ぎ情報等を自動アップデート



■ 予約工程

カレンダーを指でなぞって期間選択!

空席があるフライトのみ表示!

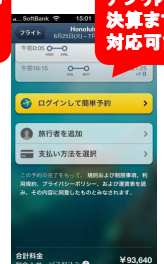


STEP①出発地・目的地・旅行期間を検索

STEP②航空社・フライト時間を選択

往復の航空券もご自分で選択可能!

アプリ内で決済まで対応可能!



STEP③往復選択

STEP④決済

■ 旅行中のサービス



フライト遅延・ターミナルを表示



便名・確認番号も簡単確認



帰国後、チェックイン 予定時間を通知



GPS搭載で、ホテルまでの地図案内も可能